

事務連絡

平成16年5月21日

各都道府県衛生主管部（局）  
薬務主管課 御中

厚生労働省医薬食品局審査管理課

第十四改正日本薬局方第一追補正誤表の送付について

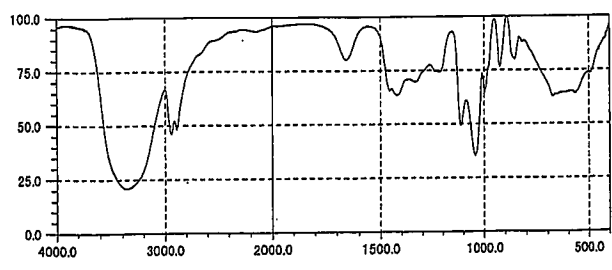
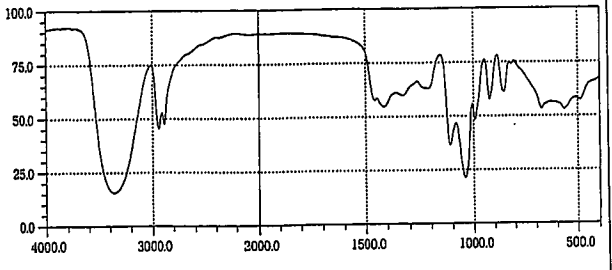
平成15年1月に送付致しました第十四改正日本薬局方第一追補につき別添  
のとおり正誤表を送付致します。



第十四改正日本薬局方第一追補正誤表

頁	行	正	誤
10 右	↓14 ~15	この液 1mL を <u>正確に</u> 量り、	この液 1mL を量り、
12 左	↑22	20M を厚さ 0.5 μm で被覆する。	20M を厚さ 0.5 μm で被覆したものを充てんする。
13 右	↑13	<sup>20</sup> 旋光度 [α] <sub>D</sub> : 約+70° (10mg, メタノール, 1mL, 50mm)	<sup>20</sup> 旋光度 [α] <sub>D</sub> : 約+57° (10mg, メタノール, 1mL)
15 右	↑17 ~18	リン酸二水素カリウム 5.8g を水 750mL に溶かし	リン酸二水素カリウム 5.8g を量り、水 750mL に溶かし
16 左	↓8 ~9	メタノール又はアセトンに <u>溶けやすい</u> 。	アセトン又はメタノールに <u>溶けやすい</u> 。
28 左	↑24	ピーク面積の 1.4 倍より大きく	ピーク面積より大きく
30 左	↓21	薄めたリン酸 (1→10) を加えて	水酸化カリウム試液を加えて
30 左	↑16 ~17	パラオキシ安息香酸エチル, エチゾラムの順に	エチゾラム, パラオキシ安息香酸エチルの順に
32 右	↑17	フェロシアン化合物	フェロシアン化物
35 左	↑6	2-hydroxyacetyl-7-methoxynaphthacene-6,	2-hydroxyacetylnaphthacene-6,
41 右	↓1	約 25mg を精密に量り、	約 20mg を精密に量り、
42 右	↑10	加えて正確に 100mL とする。	加えて正確に 50mL とする。
52 右	↓1	(C <sub>15</sub> H <sub>23</sub> N <sub>3</sub> O <sub>3</sub> S: 325.43)	(C <sub>21</sub> H <sub>33</sub> N <sub>3</sub> O <sub>5</sub> S: 439.57)
53 左	↓2	(C <sub>15</sub> H <sub>23</sub> N <sub>3</sub> O <sub>3</sub> S)	(C <sub>21</sub> H <sub>33</sub> N <sub>3</sub> O <sub>5</sub> S)
61 左	↓24 ~25	酢酸エチル, 2-プロパノールの順に <u>流出し</u> ,	酢酸エチル, 2-プロパノールの順に <u>溶出し</u> ,
74 右	↓14 ~15	エタノール (99.5) 又は酢酸 (100) にほとんど溶けない。	酢酸 (100) 又はエタノール (99.5) にほとんど溶けない。
90 右	↓10	azabicyclo	Azabicyclic
105 右	↓5	システムの再現性: 試料溶液 20 μL につき, 上記の条件で試験を 3 回繰り返すとき, テイコプラニン A <sub>2-2</sub> のピーク面積の相対標準偏差は, 2.0% 以下である。	(システムの再現性の落丁)
110 右	↑13	A <sub>2</sub> /A <sub>1</sub> は	A <sub>1</sub> /A <sub>2</sub> は
115 左	↓6	チベピジンのピークの後から	溶媒のピークの後から
118 右	↓25	本品はエタノール (99.5) にやや <u>溶けやすく</u> ,	本品はエタノール (99.5) にやや <u>溶けにくく</u> ,
123 左	↑7 ~8	本品の核磁気共鳴スペクトル測定用重水溶液 (1→10)	本品の核磁気共鳴スペクトル測定用重水溶液 (1→100)
126 左	↓1	標準溶液 20 μL につき	試料溶液 20 μL につき
161 左	↓9	別に D-ガラクトース 10mg を水 1mL に溶かし, ...	別に D-ガラクトース 0.01g を水 1mL に溶かし, ...

161左	↑17	10mg を水 1mL に溶かし, ...	0.01g を水 1mL に溶かし, ...
161左	↑5	別に D-ガラクトース 10mg を ...	別に D-ガラクトース 0.01g を ...
161右	↓12	10mg を水 1mL に溶かし, ...	0.01g を水 1mL に溶かし, ...
161右	↑13	40mg を加えた後...	0.04g を加えた後...
161右	↑7	$=W_s \times \frac{A_T}{A_s} \times \frac{1}{2}$	$=W_s \times \frac{A_T}{A_s} \times 2$
161右	↑3	内径 6mm, 長さ 15cm	内径約 6mm, 長さ約 15cm
162左	↓7 ~15	成分含有量測定用バルバロイン 10mg 及びシュウ酸二水和物 40mg をメタノールに溶かし, 100 mL とする。この液 5 μL につき、上記の条件で操作するとき、バルバロイン、エテンザミドの順に溶出し、その分離度は、2.0 以上である。ただし、測定波長は 300nm とする。	成分含有量測定用バルバロイン約 10mg を量り、シュウ酸二水和物 0.04g を加えた後、メタノールを加えて溶かし、正確に 100 mL とする。この液 5 μL につき、測定波長だけを 300nm に変更して上記の条件で操作するとき、バルバロイン、エテンザミドの順に溶出し、その分離度は、2.0 以上である。
163左	↓3 ~4	これに塩化鉄(III)・メタノール試液を...	これに塩化鉄(III)六水和物のメタノール溶液(1→100)を...
163左	↓19 ~20	これに塩化鉄(III)・メタノール試液を...	これに塩化鉄(III)六水和物のメタノール溶液(1→100)を...
164右	↓15 ~16	残留物をメタノール 2mL に溶かし, ...	残留物をメタノール 2mL に加えて溶かし, ...
165左	↓4 ~5	薄めたメタノール(1→2)に溶かし、正確に 100mL とし, ...	薄めたメタノール(1→2)を加えて溶かして正確に 100mL とし, ...
168左	↓9 ~10	ゲニポシド 3.0% 以上を含む。	ゲニポシド (C <sub>17</sub> H <sub>21</sub> O <sub>10</sub> :388.37) 3.0% 以上を含む。
168左	↓17	比較液: 成分含有量測定用カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム	比較液: カルバゾクロムスルホン酸ナトリウム
170左	↑10 ~11	(C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.74) 及びセンノシド B (C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.74)	(C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.75) 及びセンノシド B (C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.75)
171左	↓7 ~8	(C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.74) 及びセンノシド B (C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.74)	(C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.75) 及びセンノシド B (C <sub>42</sub> H <sub>38</sub> O <sub>20</sub> :862.75)
172右	↑7 ~8	内径 4.6mm, 長さ 15cm のステンレス管に 5 μm の...	内径約 4~6mm, 長さ約 15~25cm のステンレス管に 5~10 μm の...
173右	↓1 ~2	内径 4.6mm, 長さ 15cm のステンレス管に 5 μm の...	内径約 4~6mm, 長さ約 15~25cm のステンレス管に 5~10 μm の...
174左	↓17	噴霧用ドラージェンドルフ試液	噴霧用ドラージェンドルフ試薬
176右	↑7	アセトニトリル/水混液 (2:3)	アセトニトリル/水混液 (3:2)

217	スペクトル 中段		
231 右	↓ 11 ~16	Bacterial Endotoxins Test Apparatus Preparation of Standard Endotoxin Stock Solution Preparation of Standard Endotoxin Solution	Bacterial Endotoxin Test Apparatus Preparation of Standard Endotoxin Stock solution Preparation of Standard Endotoxin solution
左	↓ 2	(削除)	General Information 参考情報
246	↓ 11	ウシ丘疹性口内炎ウイルス	ウシ丘疹性口炎ウイルス
246	↓ 23	Hendra virus	Hendravirus
246	↓ 24	ニパウイルス (Nipah virus)	ニッパウイルス (Nipahvirus)
246	↑ 15	Parainfluenza Type 3	Parainfluenza 3 virus
246	↑ 8	ブタポックスウイルス (Porcine poxvirus)	スイポックスウイルス (Swine poxvirus)
246	↑ 6	仮性狂牛病ウイルス	アルファヘルペスウイルス
249	↓ 3	水泡性口内炎ウイルス	水泡性口内炎ウイルス
249	↓ 5	1型・3型 Respirovirus 属 2型・4型 Rubulavirus 属	パラミクソウイルス属 (Paramyxovirus)
249	↓ 13	アルファヘルペス亜科 Varicellovirus 属	(空欄)
49	↓ 17	脳心筋炎ウイルス	脳心筋ウイルス
252 右	↑ 11 ~12	CCID 法 (Cultured cell infectious dose: 培養細胞感染性価)	TCID 法 (tissue-culture-infectious-dose assays: 組織培養感染性試験)